

富士吉田市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2026

1 目的

富士吉田市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、富士吉田市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムでは、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

富士吉田市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムは、富士吉田市耐震化促進計画に基づき策定する。

3 対象区域・対象建築物

【対象区域】 富士吉田市全域

【対象建築物】 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅

4 取組内容・目標・実績

計画

令和8年度取組内容

【財政的支援】

- ①木造住宅の耐震診断費に対する補助を実施
- ②木造住宅の耐震改修・建替費等に対する補助を実施
- ③木造住宅の除却に対する補助を実施
- ④住宅に耐震シェルターを設置する費用に対する補助を実施

【普及啓発等】

- ①木造住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
・ダイレクトメールの実施（100件）
- ②耐震診断実施者に対する耐震化促進
・耐震診断結果報告時に補助制度等案内チラシを配布
・耐震診断後、耐震化未着手の所有者に対し、ダイレクトメール・電話・直接訪問により耐震改修を促す。
- ③改修事業者の技術力向上等
・県と連携し改修事業者向けの講習会等を実施
・県と連携し耐震改修事業者リストを作成し、ホームページ等で公表
- ④耐震化の必要性の普及・啓発
・広報誌等を通じて耐震化の必要性や補助制度を周知
・チラシ等を作成、配布し、耐震化の促進を図る

令和8年度目標

- | | |
|-----------|-----|
| ①耐震診断補助件数 | 30件 |
| ②耐震改修補助件数 | 10件 |

前年度までの実績（3カ年）

- | | |
|-----------|-----|
| 令和7年度 | |
| ①耐震診断補助件数 | 17件 |
| ②耐震改修補助件数 | 7件 |
| 令和6年度 | |
| ①耐震診断補助件数 | 31件 |
| ②耐震改修補助件数 | 7件 |
| 令和5年度 | |
| ①耐震診断補助件数 | 22件 |
| ②耐震改修補助件数 | 9件 |

自己評価

令和7年度取組内容

- 広報誌・HPへの掲載により補助制度の周知を行った
- 耐震診断未着手の所有者に対し、ダイレクトメールを300件送付し実施を促した。
- 耐震化未着手の所有者に対し補助制度の説明を行った。
- 受付カウンターに耐震化に関する資料を置き、補助制度と耐震化の必要性を周知した。

令和7年度の課題

- 耐震改修の重要性が理解されていない
- 不審業者が多く訪問が実施できない

改善策

- 広報・HPで周知を図る
- ダイレクトメールを実施